

第15回菊池市人権フェスティバル特選作品

【作文の部】

「障がい者の人権」

菊池南中3年 栗原健二

皆さんは、障がい者をどう思っていますか。皆さんは、障がい者とう接していますか。障がい者に対しての思いや行動はさまざまですが、その思いや行動を間違ってしまうえば、それは障がい者への偏見や差別になるかもしれません。

僕は間違った考え方や行動で障がい者の人権が侵されることであってはならないと思います。なぜなら、人権は全ての人が平等にもっている幸せに暮らすための権利だからです。

僕の母は、悪性腫瘍を患い、右足を切断し、今は退院して車椅子で生活をしています。母が右足を失ってからあまり時間がたっていなかった時、病院で、他の患者の人が、母を指さして一緒にいた人と話していたことがあったそうです。その話を母から聞いた時、人の気持ちが分からない人もいるのだなと、胸が痛くなりました。母もとても

ショックだったと言っていました。これは右足を失った母が悪いのでしょうか。恐らく、その人は「右足がないから変」だとか「可哀想だな」と思ったのだろうと想像が付きますが、そのような考え方はよくないと思います。そんな心の壁を持っていると、障がい者の人たちは幸せに暮らす権利を侵されると思います。逆に、その心の壁を無くすることで、幸せに暮らす権利、人権を保つことができると思います。

皆さんは、平成28年の相模原障がい者施設殺傷事件を覚えているでしょうか。職員と施設入所者の45人が被害に遭い、19人の尊い命が失われたあの事件を忘れていないでしょうか。事件があった施設には、知的障がいをもつ人たちが入所していました。その事件の容疑者は、動機として、次のようなことを述べています。

「意思疎通のできない障がい者には人権がない」「社会のためにやらざるを得なかった」と。僕は、日本にこんな思想をもっ

問い合わせ先
人権啓発・男女共同参画推進課
☎0968(25)7209

ている人がいるんだなと、残念で仕方ありませんでした。人権はどんな人にもあるということを知らないのかと思いました。

障がい者だから意思疎通がでないという偏見も悪いし、知的障がい者には幸せに暮らす権利がないという排除的な考えが許せないと感じました。

僕は障がい者への偏見や差別により、障がい者の人権が侵されることであっていいはずがないと考えます。なぜなら、障がい者や健常者など関係なく、人権、つまり幸せに暮らす権利は誰にでもあり、その権利が他の人の排除的な考えや行動によって奪われてしまうことはあってはならないことだからです。

【標語の部】

泗水東小2年 都留美友理

「わたしは あなたと なかよくなりたい」



◆シリーズ◆ 菊池一族の遺産

問い合わせ先 菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267

南北朝時代の英雄たち①

懐良親王

征西將軍懐良親王は、九州の南朝勢をまとめあげることを目的に派遣された、後醍醐天皇の皇子です。7歳の頃、都を出発し、

10年以上の歳月を経て下向した親王を迎え入れたのは、菊池15代武光でした。これをもって九州南朝の中枢である征西府が菊池に置かれることになり、以後2人は共に手を取り合って九州中を転戦します。

中でも最大の戦となった「筑後川の戦い」では、親王自身も3力所に重傷を負いながら太刀を振るい、ついに九州の首府である大宰府を制圧して、南朝方の九州制覇を成し遂げます。

征西府は菊池から大宰府に移され、政が行われました。この頃、倭寇の取り締まりを要請する明国の使者が、その繁栄ぶりに大宰府を日本の都だと思い込んで訪れています。親王は使者の高圧的な態度に最初は激怒していたものの、明の後盾という魅

◆絵画連作◆ 幻の都 城下町菊池

絵・文／橋本以蔵

第二章 菊池十八外城 ～菊池本城を守る砦～



止林城

別名を木庭城ともいいます。名将城武顕が守ったお城で、菊池本城とは菊池川を挟んですぐ目の前にあります。この城は下から攻め上がるといくつものキリングゾーンを抜けねばならず、特に二郭前の虎口の防御は堅く、敵は壊滅の憂き目にあいそうです。

晩年は八女の星野に移り住み、1383(弘和3)年、55歳でその生涯を閉じました。墓所については複数の説があり、八代市の懐良親王御陵(宮内庁認定)のほか、八女市大円寺の懐良親王御墓所、久留米市千光寺の懐良親王御陵が伝わっています。



懐良親王

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

「SKY STREAM」飛行機写真展

今年は熊本空港開港50周年。これまで撮影した貴重な航空写真を展示。

期 間 5月11日(火)～30日(日)

開館時間 午前9時～午後5時
休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌日)



菊池観光協会

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

手ぶらでBBQ、再開しました!

菊池市ふるさと創生市民広場の大屋根広場でのBBQを再開しました。利用の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください。詳しくは菊池観光協会まで。

開館時間 午前9時～午後6時
休 館 日 第4火曜日(祝日の場合は翌週火曜日)

◆シリーズ◆ 交流の絆 ⑭

問い合わせ先 市長公室 ☎0968(25)7252

第2回きくち楽習大学を開催しました

菊池都市間交流の会主催で、日本遺産に認定された菊池市と山鹿市の遺産を巡りました。新型コロナウイルスの影響で、会員限定での開催となり、当日は同会の会員13人が参加。菊池市では、菊池観光案内人の説明を聞きながら市民広場周辺を散策。鞠智城の見学では、熱心に質問していました。山鹿市では米米総門ツアーを体験。豊前街道でお米にまつわる商店やお寺を巡り、歴史を勉強しました。参加者からは、「いつも車で通る道だが、歩いてみると新しい発見があった。今度は自分が紹介できるようにしたい」といった感想がありました。



鞠智城ではガイドの説明に熱心に聞き入っていました



韓国発見シリーズ ㉙

こんにちは金です



国際観光マネージャー 金相延

家庭力でコロナブルーを吹き飛ばす

この1年、家で過ごす時間が増え、家族と顔を合わせる時間も多くなった。家族は人生の中で一番長く共に時間を過ごす関係だが、時には重荷になったりもする。最近韓国では、ある精神健康専門医が書いた「関係の距離、1メートル」という本が話題になり、家族関係を維持する3つのポイントを挙げている。

第一に、認め合うこと。私たちは家族の気になる点が見えたらそれを伝えさせようとする。しかし、お互いを認めることは「私が絶対正しいのではない」とことを認めることだ。相手に自分の気に入らない癖があっても受け入れること。または互いに妥協点を探し出し、違いを認め尊重し合うことだという。

第二に、家族への配慮だ。配偶者が仕事から帰って来ても、横になってテレビを見ながら顔も向けずに「お帰り」というのでは相手は寂しく感じるだろう。夫や妻が仕事から帰って来たら子どもと一緒に玄関に出迎えたり、ゆっくり休めるようにテレビの音を低くしたり、子どもに「お父さん(お母さん)は疲れてほしい。」

第三に、人が本当に感動するのは相手が自分のことを想って耐えてくれた時だ。バラ100本を贈るようなサプライズや高価なプレゼントではなく、自分を想い耐えてくれたことを知ると「私のために随分我慢してくれていたのだな」と感じ、柔らかな感動が込み上げてくるそう